



SHOKOH MIYAKO

商工みやこ

●発行/豊津町商工会・犀川町商工会・勝山町商工会

秋

平成20.10
No.87

大雨の中夏まつり勝山

野外イベントは天気か気になる。月曜日から毎日インターネットで天気予報を見る。木曜日になって予報では夏祭り当日は降水確率70%で雨は避けられそうにない。降りはじめが早ければ順延になるが、夕方から降れば延期はできない。正午に夏祭り実行委員会はまつり開催を決定。後は降らないように祈るばかり。

青年部と女性部は祭りを盛りあげようと早くから準備をしていた。案の定、荷物を積み込む頃になって大粒の雨が落ちて来た。それでもGOサインが出たからには出店しなければならぬ。

一気にテンションが下がった青年部。女性部は黙々と積み込み作業を続ける。盆踊りが始まって、雨は小降りになったものの会場はグチョグチョ状態。それでも花火が上がる頃には会場内は悪天候にもかかわらず観客でいっぱいになり熱気が溢れた。

花火の規模はともあれ、地域の人はたは楽しみにしています。来年も頑張らなければいけません。



夏期巡回パトロール無事終了

勝山町商工会青年部(勝山寿一部長以下14名)は、今年も夏期巡回夜警事業を実施した。町内25カ所のチェックポイントを設定し、8月5日(水)をかわりに、火曜日と金曜日の夜9時30分から約1時間かけて管内の巡回パトロールをした。

今年も黒田、諫山、久保3派出所の心強い協力をいただき無事終了することができた。

「社会一般の福祉の増進に資する事業」の一環として青年部が取り組むはじめて6年目、夏休み期間の青少年の非行防止、自販機荒らしや車両狙い等の犯罪を抑止し、地域の防犯意識の高揚と地域社会の健全な発展を目的とする。警察白書では地域からの情報を得られなくなったとの指摘がありますが、地域と警察の連携、信頼関係があれば防犯意識の高揚も犯罪の未然防止も絵に描いた餅になっ



新商品開発にチャレンジ

8月26日に中小企業振興センターで開催された平成20年度特産品求評会・商談会に本会会員スモークアート平田さんが出品した。平田さんは地域特産品としての高品質開発に取り組み「猪」と「鹿」のハムの試作品を出品したが、アドバザからは、獣をイメージしてしまっているので、商品としてはネーミングやパッケージの工夫が必要との助言を受けた。どんなネーミングになるか楽しみです。



小田君、主張発表

去る、7月23日、小倉ステーションホテルで開催された青年経営者の主催、北九州地区大会で小田君が主張発表をした。

青年部活動での実践をもとにした発表内容はダントツの出来映えでした。

シャイな小田君緊張のあまり、終始うつ向き加減。残念ながらこれが減点対象となり、惜しくも次点となりました。小田君ご苦労様でした。



◆今こそ、商工会の真価を発揮すべきとき◆



福岡県商工会連合会 専務理事 原 徳 登

政府の8月月例経済報告によると「いざなぎ景気」を超えるといわれた戦後最長の景気は「回復」の文字が消え、景気後退局面に入ったことを事実上認めることになりました。輸出頼みの経済回復の限界が指摘されているところですが、経済のグローバル化や少子高齢化などによる社会経済構造の急速な進展は地域経済の長期低迷や様々な企業間格差をもたらすなど中小零細企業の経営環境をきわめて厳しいものにしており、商工会は今、正にその真価を発揮しなければなりません。

成長力の底上げ

中小企業は、全産業の99.7%、雇用者数の71.0%を占め、わが国経済を支えて参りました。地域においても中小零細企業が地域経済社会に新たなサービスの提供や雇用を維持、創出するなど、大きな役割を果たしてきました。しかしながら、今日のこれら企業を取り巻く経営環境は社会経済構造の転換によってかつてない程、厳しいものになっております。

経済のグローバル化は中小企業性製品の大幅な輸入超過(06年度で約8兆円)をもたらす、ブロードバンドなどのIT(情報技術)化は新たなマーケットを創出するなど飛躍的に発展しております。更に、少子高齢化による人口構造の変化はこれまでの需給関係を揺るがし、事業承継等も大きな影響を及ぼすなど地域商工業者にとつて重要な課題となっております。

企業性製品の大幅な輸入超過(06年度で約8兆円)をもたらす、ブロードバンドなどのIT(情報技術)化は新たなマーケットを創出するなど飛躍的に発展しております。更に、少子高齢化による人口構造の変化はこれまでの需給関係を揺るがし、事業承継等も大きな影響を及ぼすなど地域商工業者にとつて重要な課題となっております。

政府は、こうしたことへの危機感から、中小企業の成長力の底上げ、潜在力の引き上げが喫緊の課題であるとして、「中小企業の底上げ戦略」を基本として昨年11月に「中小企業生産性向上プログラム」を策定、とりわけ小規模企業の生産性向上が重要であるとして「小規模企業応援プラン」によって先進的経営支援センターである「地域力連携拠点」を商工会、商工会議所などの中小企業支援機関に設置し、中小零細企業の経営力の向上支援策を大幅に拡充しました。

県連合会に経営力向上支援センターを設置

こうした国の施策の拡充に伴い、県連合会は本年5月30日に「地域力連携拠点 福岡県商工会経営力向上・創業等支援センター」と「福岡県商工会事業承継支援センター」を設置致しました。両センターの設置によって県内商工会が連携し、これまで行ってきた地域の中小零細企業の経営支援や地域産業の振興支援を拡充強化し、商工会の特性を活かしてよりきめ細かく地域に密着した経営サポート体制を強化してまいります。

巡回の徹底による会員事業所の支援ニーズの把握やシーズの掘りおこし、経営改善・革新の提案、更に中小零細企業が存続していく上で重要な課題であります事業承継について、県連合会に相談窓口を設置し、応援コーディネーターがワンストップサービスをいたします。また、全会員企業を対象にした実態調査を実施するなど事業承継の円滑化支援に取り組んでまいります。

また、先頃、農商工連携促進法が施行されたところですが、中小企業者と農林漁業者との事業連携や地域の各種資源を活用した新たなビジネス創出などにも取り組んでまいります。

今こそ、真価の発揮を

商工会法が昭和35年に施行されてまもなく半世紀になります。これまで商工会は地域商工業の経営改善や地域活性化等に邁進し、地域唯一

の経済団体として一定の役割を果たしてきたと自負致しております。しかしながら、今日、商工会役員が認識を新たにすべきことは前述したとおり、地域経済や地域商工業者を取り巻く環境がパラダイムシフトしていることでもあります。視点を新たに商工会事業、組織運営、更に経営支援体制を革新、再構築していかねばなりません。そのためにも商工会は役員及び青年部、女性部が一体となって、会員の増強や自己財源の確保に努め、職員は自己研鑽を重ねるなど、柔軟で足腰の強い組織基盤を確立していかねばなりません。

年間の廃業が29万件、内7万件が後継者不足によるものであります。今、このことに有効な手を打たなければ地域の衰退に歯止めをかけることはできません。また、地域には何らかの固有の資源を有しております。これらを生かす、直して新商品、新事業を創出するなど、地域の知恵を結集していかねばなりません。

苦境にありながらも頑張っている企業や再生を期して模索している地場産業には早期に有効な支援を見出し、いく必要があります。これらの諸課題に正面から取り組み、光明を見出すため、商工会は今、正にその真価を発揮すべきときであります。

みやこ町3商工会 青年部・女性部提案公募事業

平成20年度の提案公募事業は、パソコンと関連機器初期導入時の留意点、パソコン操作の実践の2部構成で実施します。

【1日目】購入時の留意点

- ①パソコンを購入するときのチェックポイント
- ②デジタルカメラを購入するときのチェックポイント
- ③CD-R、DVD-Rを購入するときの注意点 他4点

【2日目】操作編

- ①パソコン操作編
 - ・パソコンがフリーズしないようにするための対策
 - ・使わないソフトを整理する方法 他4点
- ②インターネット操作編
 - ・ホームページを探す方法
 - ・ホームページが全部収まるように印刷する方法
 - ・電子メールで写真を送るときに注意すべきこと 他4点

◆開催日時 平成20年10月1日(水)、2日(木) 午後7時から

◆開催場所 勝山町商工会研修室

京築商工会広域協議会 経営革新講座のご案内

京築7商工会では、下記のとおり経営革新講座を開催いたします。

記

◆日時 平成20年9月25日(木) 午後7時～

◆場所 築上町中央公民館

◆講師 株式会社テムザック 代表取締役 高本 陽一氏

◆テーマ 小さな街のロボット屋さんの挑戦 ～役立つロボットづくりを目指して～ (講師プロフィール)

学生時代の考古学への憧れ、帰郷し父から事業を引き継ぎロボットに携わるまでの話、これからの目標についてざっくばらんに話しをしていただきます。

※当日、実用化されているロボットのデモンストレーションを行います。操作もOKです。

大好評！プレミア付き商品券

平成18年度からスタートしたプレミア付き商品券事業、加盟店事業所のご協力を頂き順調に推移しています。

今年度は、8月1日から第1期目として1,100万円、10月1日から第2期目として1,100万円の商品券発行を計画しています。

昨今の原油価格をはじめとする物価上昇の影響もあつてか、第1期目の発行では、わずか2日間で完売するほどの盛況ぶりでした。



あっという間に完売！

経営革新を応援します

県下商工会では、経営革新計画承認取得支援を重点事業として取り組んでいます。

経営革新とは、簡単に言えば事業の新たな取り組みのこと。経営革新計画の承認を受けることによって、政府系金融機関の低利融資支援対象となったり税制面での特典があつたりと経営革新を応援します。

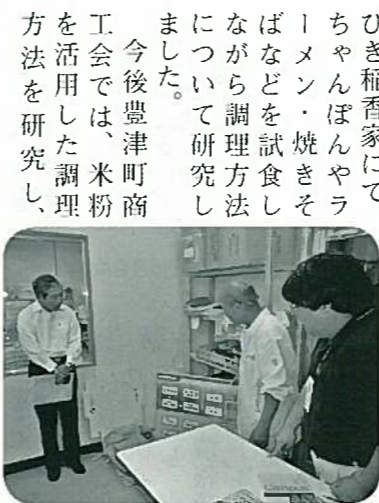
商工会は、事業者の「夢」の実現を、経営革新を通じて支援します。是非お気軽にご相談下さい。

農業との連携を模索 地元米の商品化研究はじまる

豊津町商工会では、本年度、地元米の商品化に関する調査研究事業に取り組んでいます。

これは、日本の食料自給率が40%を下回る一方で食糧価格が急激に高騰するなか、地元で収穫される米を見直し、地域経済活性化を図ろうとスタートしました。折しも、国では米粉の普及拡大に本格的に取り組みはじめたこともあり、まさに時流を得たものとなりました。

事業に先立って、去る7月21日から2日間、島根県にあるJAくまびきの視察研修を実施しました。



研修会の様子



商品開発につなげていくことを計画しています。

国は今、農工商連携による地域経済活性化を目指しています。商工会のこの新たな取り組みが、疲弊する地方農業と商工業の起爆剤になることを夢見て、商工会の新たな取り組みが続いています。

「日本政策金融公庫」への移行



国民生活金融公庫
北支店長 三野 幹三

皆様には、平素より国民生活金融公庫の業務にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

すでにご存知と思いますが、平成二〇年一月一日当公庫は農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫及び国際協力銀行（国際金融等業務）と統合し、「株式会社日本政策金融公庫」となります。当公庫が現在行っている小企業への皆さまへの小口融資や、創業支援等の事業資金融資（マル経融資、生活衛生資金融資を含む）、恩給や共済年金等を担保とする融資は、そのまま新公庫に承継されます。また教育資金融資については、融資対象の範囲を縮小して承継されます。

ところで、新公庫移行に際してよくあるお問い合わせについてすこしご説明します。

新公庫の組織形態が「株式会社」となることで、利益追求や、採算性の低い小企業は融資が受けにくくなるのではないかと、ご質問があります。新公庫は「利益追求」をするのではなく、「健全な経営と政策金融機能の発揮」をしっかりと行います。株式会社ガバナンスの仕組みを活用して透明性の高い効率的な事業運営を行うためです。株式会社も政府がすべてを常時保有すると定められており、公共性の高い政策金融を狙うという組織の性格は変わりません。また小企業の方が融資を受けにくくなることもありません。新公庫では統合前の各機関の業務の「専門性の維持・強化」を図ることとされています。統合後も、これまでと同様にきめ細かく円滑に現在の当公庫が担っている機能を発揮していきます。

融資制度につきましては、教育資金融資についてご利用いただける方の世帯の年間収入（所得）の上限額が変更となりますが、事業資金融資はそのまま新公庫に承継されますので、これまでどおりご利用いただけます。

重ねて申し上げますが当公庫の役割は、日本政策金融公庫に引き継がれますので安心してください。統合する各機関の専門性を生かし、さらなるサービスの向上の図っていきたく考えております。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さがわ

板覧会 笑苑の輪 Vol. 9



事業所名 杉本精肉店
代表者名 杉本栄子

店長よりひとこと

当店、杉本精肉店は和牛専門店としてショッピングセンター西一番店内に入り25年目を迎え美味しいお肉をお客様に喜んでいただけるように頑張っています。

従業員は、店長で体の大きな僕を含め5人、今年2月に嫁に来てくれた妻の美奈ちゃん(里帰り中)、可愛い妹のサキちゃん、少しクールなタツちゃん、笑い声が大きすぎる母の5人で頑張っています。

店では食肉に対する安全、安心を常に心がけお客さんから「美味しかった」という声が聞けるように頑張ります。これからも杉本精肉店をよろしくお願いします。たくさんの方のご来店を心よりお待ちしております。

今回は、ショッピングセンター西一番店さんにバトンタッチの予定です。

よりよい合併を目指して みやこ町商工会へ

7月13・14日みやこ町3商工会合併協議会(21名)が視察研修を実施しました。13日は筑後地区で20年4月に合併したときは市商工会の合併への経過と合併後の問題点等について研修しました。経営支援指導課長の樋口氏から合併の経過についての説明を受け、課長制を導入して職員の事務分掌を個別に明確にしたことや本所及び支所の機能分担について説明を受けました。合併してまだ3ヶ月のため会員にはメリットデメリットはまだ出ていないが、会員の反応



はおおむね良好であるとのことでした。

翌日は、大分県で先進事例に取組んでいる梓葉市商工会へ移動し、12のアクションプランを決めてそのプランの達成に向けての活動を研修した。特に、定期巡回訪問の実施やワンデリアー対応(すなわち相談後1時間以内に対応する)や夜7時までの窓口対応などは特出した計画でした。協議会委員もみやこ町商工会でも対応するべきだとの意見も有りました。

今後は、先の総会で選任された合併設立委員会が、定款・規約の決定や事業計画の策定などを審議決定して来年4月の合併に向けて進みます。会員皆様のご協力をお願いします。

みやこ町3商工会女性部ソフトバレーボール大会 熱戦！みやこ女性パワー！！

去る7月3日、みやこ町犀川体育館にて、みやこ町3商工会女性部ソフトバレーボール大会が実施されました。この事業は、スポーツを通じて商工会女性部員の親睦と交流を図り、併せて健康増進を目的として開催されています。開会式前から熱気ムンムンの会場は、試合開始のホイッスルとともに最高潮に！。県大会出場(7月27日)

今年は何となく？ 県青連スポーツ大会

去る6月29日、芦屋町総合体育館にて県青連スポーツ大会(ドッチボール)が開催されました。

5人制のドッチボールは、見た目以上に運動神経と体力が必要な競技です。部員の中には小学校以来のドッチボールだった人もいたとかで、競合相手と汗まみれで戦う姿が印象的でした。

みやこ町の3青年部は、揃って決勝進出する快挙、来年も期待しています。



掲示板

- 所得税予定納税2期分 12月1日(月)
- 個人事業税2期分 12月1日(月)
- 振替口座の残高確認をお忘れなく。
- 労働保険料3期分 12月1日(月)
- 口座振替日 12月1日(月)
- 商工会持参の方 11月28日(金) 納付額の通知は事前に商工会からしますので、期限厳守をお願いします。